

内観カウンセリングサービス利用規約

この利用規約（以下「本規約」と言います。）は、北陸内観研修所が運営する内観カウンセリングサービス（以下「本サービス」と言います。）の利用条件を定めるものです。本規約に同意いただくことが、本サービスご利用の条件となります。

第1章 総則

第1条（適用）

本規約は、本サービスの利用に関する、利用者と弊社との間のあらゆる関係に適用されるものとし、利用者は、本サービスを利用するにあたり、自己の責任において本規約を誠実に遵守するものとします。

利用者は、理由の如何を問わず、本サービスを利用されたことをもって本規約に同意したものとみなされます。

弊社が、本ウェブサイト上で掲載する本サービスの利用に関するルールは、本規約の一部を構成するものとします。

なお、Zoom など、第三者が提供しているサービスについては、当該サービス提供者の規約が適用され、本規約は適用されません。

第2条（定義）

本規約上の用語の定義は下記のように規定します。

- 1) 「弊社」…北陸内観研修所
- 2) 「ウェブサイト」…ドメイン名が (<https://www.e-naikan.jp/>) である、弊社が運営するウェブサイト（理由の如何を問わず、弊社のウェブサイトのドメインまたは内容が変更された場合は、当該変更後のウェブサイトを含む）
- 3) 「内観カウンセリング」…弊社スタッフが利用者からの相談を受けることを通じて、利用者の日常内観や分散内観の促進、心理的援助、個人の問題解決支援を行うことを目的とするサービス。医療行為等の法令に違反する行為は含まれない。
- 4) 「カウンセリングセッション」又は「セッション」…弊社スタッフが、利用者に対して、内観カウンセリングを、対面またはオンラインコミュニケーションツールを利用して実施する1回1回の面談のことをいう。1セッションは最大50分間とする。オンラインコミュニケーションツールはZoom等の弊社の指定する通信手段を利用する。
- 5) 「本サービス」…内観カウンセリングセッション、ウェブサイト、アプリケーションおよび電子メール等を介して提供される情報提供等の一切のサービスも含む。
- 6) 「面接記録」とは、弊社及び利用者が、内観カウンセリングの内容や過程を記した有形無形の資料であり、その性質上秘密情報を含むものをいう。
- 7) 「利用者」…本サービスの提供を希望し、本規約に同意の上、本サービスを利用する個人。また、本ウェブサイトを訪問し、利用する者。

- 8) 「登録情報」…本サービスの提供を受ける目的で、利用者が弊所に提供する一切の情報
- 9) 「個人情報」…登録情報のうち、特定の個人を識別できる情報（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む）
- 10) 「スタッフ」…弊所で本サービスの提供を行う者。

第3条（必要事項の通知・連絡）

弊所は、本サービスに関し、本ウェブサイトの表示その他弊所が適当と判断する方法により、利用者に対し、随時サービスを行う上での必要事項を通知します。

前項の通知は、弊所が当該内容を本ウェブサイトに表示した時点、若しくは弊所が適当と判断する方法により利用者に対して表示した時点より効力を発するものとします。

第4条（本サービス利用上の注意）

本サービスについて、内観カウンセリングサービスは弊所スタッフが利用者からの相談や悩み事等をお聞きすることにより、内観の継続、個人の自己理解、利用者の心理的援助及び困難軽減の支援を行うことを目的とするサービスであります。利用者の心身の健康改善及び問題解決について保証をするものではありません。

利用者は、本サービスを利用する時点における健康状態等を考慮し、利用者の自由な選択・判断・意思にもとづき、本サービスを利用するものとします。

本サービスは医師法等法令を遵守し、弊所スタッフは、医療行為となる診療行為、診断行為及び投薬指導等は一切いたしません。医学的診断や治療の目的で本サービスを利用することはできないことをご理解ください。

医療機関への相談の要否は、必ず利用者ご本人で判断してください。本サービスを利用中、若しくは利用後に、利用者の心身状態などが悪化した場合でも、弊所は一切責任を負いません。

医療が必要な心身の状況にあるとお感じになった場合、または通院中の場合は、医療機関に事前にご相談の上、ご利用ください。

医療が必要な心身状態にある可能性が高いと判断された場合には、医療機関への受診をお薦めし、カウンセリングセッションを中止する場合等がございます。

第2章 サービスの利用

第5条（本サービスの利用）

弊所は、対面、および、携帯電話を含む情報通信機器等を通じて提供される Zoom サービス等のオンラインコミュニケーションツール、ウェブサイト、電子メール、その他の手段を通じて随時本サービスを提供することができるものとします。

- 1) 利用者は、カウンセリングセッションを予約することにより、弊所にて実施される対面でのカウンセリングセッションを受けることができます。
- 2) 利用者は、オンラインカウンセリングセッションを予約することにより、Zoom 等の弊所の指定した方法で、オンラインのカウンセリングセッションを受けることができます。

- 3) カウンセリングセッションを希望する利用者は、本ウェブサイト予約ページ、もしくは電話にて申込みを行うものとします。弊所からメールにて返信し、セッション実施日時を取り決めます。
- 4) 利用者は、サービスを受ける際に発生する交通費、及び、携帯電話を含む情報通信機器等によるメール受信、ウェブサイト閲覧、Zoom 利用、その他の通信の際に必要な一切の通信機器の準備及び費用に関し、各自が負担するものとします。
- 5) 弊所は、利用者に対し、サービス更新等が発生した場合の情報を、電子メールの送信又はウェブサイトに掲示する方法により通知することができるものとします。
- 6) 弊所は利用者に対し、本条に定めるサービス以外のサービスを、新規サービスとして随時追加して実施することができるものとします。
- 7) 弊所は、理由の如何を問わず、利用者に事前の通知・催告をすることなく、本サービスに関して、内容の全部又は一部の変更、休止、廃止をすることができるものとします。ただし、利用者サービスの全てを廃止する場合には、弊所が適当と判断する方法で、利用者に対し、事前にその旨を通知又は弊所ウェブサイト上で告知するものとします。

第3章 利用料金等

第6条 (利用料金・支払方法)

利用者は、利用者サービスの利用料金は、別途弊所が定め、弊所のウェブサイトに表示する価格とします。

利用者は、利用者サービスを受けるために必要な利用料金を現金払い、もしくは銀行振込にて支払います。振込手数料その他支払に必要な費用は利用者の負担とします。

第7条 (支払期限)

利用者は、銀行振込にて支払いを行う場合、セッション開始までに指定口座へご入金下さい。利用料金の入金確認後にカウンセリング実施となります。入金確認ができない場合、セッション開始ができない場合があります。

一旦支払われた利用料金は、当規約に定めがある場合を除き、返金は一切いたしません。

第4章 利用者情報

第7条 (利用者情報について)

利用希望者は、本規約規定の事項を遵守することに同意し、かつ弊所の定める一定の情報を弊所の定める方法で、弊所に提供することにより、本サービスの利用を申し込みます。弊所は、利用者希望者の利用可否を判断し、その結果を利用希望者に通知します。カウンセリング予約は、弊所からのメールの発信をもって完了するものとします。

第8条 (利用者の同意事項)

オンラインでのカウンセリングを希望する利用者は、申し込みに際し、下記の事項について同意することとします。

- 1) Zoom をインストール及びユーザー登録を行い、使用可能な状態にすること。(必要に応じて、他のツールを推奨する場合があります。その場合は、カウンセリング開始前にメールにて連絡します。)
- 2) 利用者登録希望者のインターネット接続環境等によって、本サービスの一部を閲覧又は利用できない可能性があること
- 3) 利用者サービスはすべて日本語で提供されるということ
- 4) 利用者サービスにおいて用いられる日時はすべて日本標準時 (GMT+9:00) とすること
- 5) 本サービスの利用料金と支払方法を理解し支払うこと

第9条 (サービス利用拒否事由に関する表明保証及び利用拒否事由)

利用者は、下記の登録拒否事由各号に該当しないことを表明し、保証します。

- 1) 入院中の方
- 2) 医師、他の心理師等の専門家による専門的な心理指導を現在受けており、本サービス利用につき専門家の許可がない者
- 3) 自傷・他害のおそれのある者
- 4) 18歳未満の者
- 5) 18歳以上の20歳未満の方で本サービスを利用することに保護者の同意のない者
- 6) 弊所に提供した情報の全部または一部につき虚偽、誤記または記載漏れがある場合
- 7) 成年被後見人、被保佐人または被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、補佐人または補助人の同意等を得ていない者
- 8) 反社会的勢力等(暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。)である、または資金提供その他を通じて反社会的勢力等を維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っている者と弊所が判断した者
- 9) 利用希望者が過去に弊所との契約に違反した者またはその関係者であると弊所が判断した場合
- 10) 医療行為等、弊所が提供できないサービスを希望の者
- 11) その他、本サービスを提供するに弊所が不適切と判断する者

弊所は、利用希望者が、前項各号のいずれかの事由に該当する場合は、利用を拒否することができます。

利用拒否の場合に、その理由について問い合わせがあった場合でも、弊所は一切開示義務を負いません。

第5章 カウンセリングセッションの予約

第10条 (カウンセリングセッションの予約方法)

利用者は、北陸内観研修所の予約ページより、カウンセリングセッションの予約を行います。

す。

カウンセリングセッションの時間は、当ウェブサイト記載の営業時間に準じます。

カウンセリングセッションの予約は、確定した予約内容を通知するメールが発信されたときに確定するものとします。

第11条（予約の変更・キャンセル及び返金ルール等）

利用者は、予約確定後のカウンセリングセッションの時間を変更する場合又はキャンセルする場合、メールもしくは電話にて迅速に連絡するものとします。

利用者の、予約確定後、カウンセリングセッション開始時刻の24時間前までのキャンセルについては、銀行振込手数料を差し引いた利用料金を返金いたします。

利用者の、予約確定後、カウンセリングセッションの開始時刻の24時間以内のキャンセルについては、50%のキャンセル料金をいただきます。24時間以内に開始される予約を確定させた場合のキャンセルも、同様とします。

利用者側の事情又はオンラインコミュニケーションツール（Zoom等）の不調等、弊所に責めを帰することができない事情による予約の変更・キャンセルの場合でも、キャンセル料については返金いたしません。

利用者が、予約済みのカウンセリングセッションのキャンセルを正当な理由なく繰り返す又は利用者の状態等からカウンセリングセッション実施が不適切と判断した場合等には、利用者に対し予約の規制又は利用者に対し予約のキャンセル等を行う場合があることを利用者は予め同意するものとします。

第12条（弊所等からのキャンセルの際の返金）

弊所側の事由による予約のキャンセルの場合には、開始時刻の24時間以内に行われた場合でも、利用料金を返金いたします。

第6章 カウンセリングセッションの実施

第13条（カウンセリングセッションの実施・終了）

弊所スタッフは、利用者が予約したカウンセリングセッション時間にあらかじめ定められた方法により連絡を入れ、カウンセリングセッションを開始します。

カウンセリングセッションは、予約時間が経過した時点で、カウンセリングセッションを終了したものとみなします。

第14条（カウンセリングのセッションの遅刻・中断・欠席）

利用者が、予約カウンセリングセッション開始時刻の経過後、弊所スタッフからの連絡に応答しない場合、利用者がカウンセリングセッションを欠席したものとみなし、当該カウンセリングセッションを終了することができるものとします。

利用者が予約カウンセリングセッション開始時刻を経過して応答した場合は、遅刻となり、予約した時間にカウンセリングセッションは終了します。

利用者が、カウンセリングセッションの途中で、カウンセリングを中断した場合には、そ

の時点でカウンセリングは終了します。

利用者側の事情又はオンラインコミュニケーションツールの不調など、弊所に責めを帰することができない事情による遅刻・中断・欠席の場合でも、利用料金は返金いたしません。

第15条（弊所等からの遅刻・中断・欠席の際の返金）

弊所側の事由による、カウンセリングセッションの開始遅延・中断・欠席の場合は、利用料金を返金いたします。

第16条（カウンセリングセッションの中止）

カウンセリングセッション中に、利用者に自殺企図がある等、カウンセリングセッションを提供するのが適切でないと担当専門家が判断した場合又はカウンセリングセッションを十分に遂行できない場合には、カウンセリングセッションを中止することがあります。

利用者の迷惑行為等により、当該カウンセリングセッションを担当するスタッフが続行困難と判断した場合には、カウンセリングセッションを中止することができます。

本条に基づきカウンセリングセッションが中止された場合、利用料金の返金は致しません。

第7章 個人情報・カウンセリングセッションの記録等

第17条（カウンセリングセッション内容の報告及び管理）

カウンセリング及び当サービス内で利用者がスタッフと共有した内容（面接記録を含む）は、弊所スタッフの管理の必要上又は利用者の担当専門家が変更する場合の引き継ぎの目的等、カウンセリングの品質確保のために必要と認める場合に、スタッフ間で共有されることがあります。その場合にも、個人情報及び個人が特定され得る情報はプライバシーポリシーに沿って扱われます。

弊所から、第三者に対してカウンセリングの内容が開示されることはなく、プライバシーポリシーに基づき、弊所において適切に扱われるものとします。

利用者が弊所スタッフに対して質問や希望を述べた場合、弊所スタッフは専門的判断に基づき適切な範囲で回答することとしますが、回答することを保証するものではありません。

第18条（カウンセリングセッションの記録）

カウンセリングセッションの録音・録画は原則禁止とします。

利用者がカウンセリングセッションの録画・録音を希望する場合には、弊所スタッフの事前の同意を得るものとします。

第8章 カウンセリングセッションの中止等

第19条（中止）

利用者は、本規約及び弊所が定める方法により、いつでもサービスの利用を終了すること

ができるものとします。

第20条（利用拒否等）

弊所は、利用者が以下のいずれかの事由に該当する場合、又はその恐れがあると弊所が判断した場合、事前に通告・催告することなく、かつ承諾を得ることなく、弊所の裁量により直ちに、本サービスの全部又は一部の利用停止、その他弊所が適切と判断する措置を執ることができるものとします。

- 1) 本規約に違反した場合
- 2) 第8条（利用者の同意事項）、第9条（サービス利用拒否事由に関する表明保証及び利用拒否事由）に反する事実が判明した場合又は反する可能性がある場合
- 3) 弊所に提出した情報に虚偽又は過誤がある場合
- 4) 本サービスに関する情報を改ざんする行為
- 5) 利用者の電子メールアドレスが機能していないと判断される場合
- 6) 第三者になりすまして利用者登録を行った場合
- 7) 第三者に本サービスを利用させる行為
- 8) 銀行口座情報を不正使用して本サービスを利用する行為
- 9) 他の利用者、第三者または弊所に迷惑、不利益、もしくは損害を与える行為、またはそれらのおそれのある行為
- 10) 他の利用者、第三者または弊所の著作権等の知的財産、プライバシー・人権その他の権利を侵害する行為、またはそれらのおそれのある行為
- 11) メールアドレス等個人認証情報の不正使用、譲渡または貸与行為
- 12) 弊所を誹謗中傷する行為
- 13) 有害な情報をまたはコンピュータプログラム等を送信または書き込む行為
- 14) 選挙の事前運動、選挙運動又はマルチレベルマーケティング等の行為
- 15) 本サービスの運営を妨げ、その他本サービスに支障をきたすおそれのある行為
- 16) 利用者が死亡した場合
- 17) 公序良俗に反する行為その他法令に違反する行為、またはそれらのおそれのある行為
- 18) その他、弊所が利用者として不適切と判断した場合

利用拒否の場合に、その理由について問い合わせがあった場合でも、弊所は一切開示義務を負いません。

本条の場合において、弊所が何らかの損害を被った場合、利用者は弊所に対して当該損害を賠償するものとします。

第9章 責任の制限・サービスの廃止等

第21条（責任の制限）

弊所は、本サービスに係る情報の正確性および品質について万全を期すものの、常に正しくすべてのものに有効であるとは限らず、利用者の心身の健康改善及び問題解決、特定の疾患等の治療、症状の改善を保証するものではありません。また、内観カウンセリングによる

効果は、利用者がカウンセリングセッションを利用する時期、利用者の心身の状態など複数の要因により影響されるため、個人差が認められることがあります。本サービス利用の結果、万一利用者が不利益を被ったとしても、虚偽または悪意をもって情報提供が行われた場合を除き、利用者の自由な選択、判断、意思に基づき情報の利用がなされたとみなし、弊所は当該不利益について一切の責任を負わないものとします。

弊所は、利用者が利用するいかなる機器およびソフトウェアについて、動作保証は一切行わないものとします。

利用者は、本サービスの利用によって弊所若しくは第三者に損害を与えた場合または第三者との間で紛争が生じた場合には、自己の責任と負担により解決しなければならないものとします。

第22条（損害賠償）

弊所は、利用者が本サービスをご利用になれなかったことにより発生した一切の損害について、弊所の故意または重過失の場合は除き、いかなる責任も負わないものとします。

弊所が損害賠償義務を負う場合、損害賠償額は、弊所が利用者から受領した金額を上限とします。

第23条（本サービスの一時的な中断）

弊所は、本サービスの稼動状況を良好に保つために、以下各号の場合利用者に事前に通知を行うことなく本サービスの提供の全部あるいは一部を中止、もしくは一時中断できるものとします。

- 1) 本サービスの提供に必要な設備の故障等により緊急保守を行う場合
- 2) 火災、停電、第三者による妨害行為等不可抗力により本サービスを提供できない場合
- 3) その他、運用上または技術上の理由でやむを得ない場合

弊所は、前項の他、本サービスの提供に必要な設備の定期保守を行うため、利用者に事前通知のうえ、本サービスを一時的に中断できるものとします。

第24条（サービスの廃止）

弊所は、次のいずれかに該当する場合、本サービスを廃止するものとし、すべての利用者へのサービスを終了するものとします。

利用者に通知した場合

不可抗力により本サービスの提供が不可能となった場合

第10章 その他

第25条（オンラインコミュニケーションツールの利用）

オンラインでの内観カウンセリングサービスは、他社のオンラインコミュニケーションツール（Zoom等）を利用して提供されます。当社はオンラインコミュニケーションツールに関連する責任は一切負いかねます。

利用者は、オンラインコミュニケーションツールの利用に際し、下記の内容について同意しなければなりません。

- 1) オンラインコミュニケーションツールの提示する各規約、ガイドラインを遵守すること。
- 2) カウンセリングサービスの利用前までにオンラインコミュニケーションツールの機能等について確認すること。
- 3) オンラインコミュニケーションツールの設定や使用等について、すべて自己の責任と費用において行うこと。
- 4) カウンセリング開始後に発生したオンラインコミュニケーションツールの機能の不具合等について、弊所が一切責任を負わないこと。
- 5) オンラインコミュニケーションツールのチャット機能などを通じてスタッフから送られてきたファイルを受信する場合または当ウェブ以外の URL を開く場合、すべて自己の責任で行うこと。
- 6) オンラインカウンセリングサービスを使用する際に必要なリンクは他者に譲渡しないこと。

第26条（権利譲渡の禁止）

利用者は、あらかじめ弊所の書面による承諾がない限り、本規約上の権利もしくは義務の全部または一部を他に譲渡してはならないものとします。

第27条（個人情報・プライバシーの保護）

本サービスの利用に関連して弊所が知り得た利用者の個人情報について、弊所は、別途本ウェブサイトに掲示する「プライバシーポリシー」に基づき、適切に取り扱うものとします。

第28条（知的財産権等）

本サービスにおいて弊所が提供するコンテンツ、画面デザインその他の著作物の著作権は、弊所または弊所が定める法人もしくは個人に帰属するものとします。

利用者は、本サービスを通じて提供されるいかなる情報も、権利者の許諾を得ないで、著作権法で認められる個人の私的複製等著作権の制限規定範囲を超えて使用することはできません。

本条の規定に違反して問題が生じた場合、利用者は自己の責任と費用において問題を解決するとともに、弊所に一切の迷惑または損害を与えないものとします。

第29条（本規約の改訂）

弊所は、随時本規約を改訂することができるものとします。

本規約改訂の通知は、弊所ウェブサイトでの公開等、合理的な方法によって通知いたします。

本規約の改訂は、前項の通知後直ちに既存の利用者に遡って適用されます。

利用者は、前項に定める効力発生時点以降、当該内容の不知又は不承諾を申し立てることはできないものとします。

第30条（協議解決）

本サービスのご利用に関して、本規約または弊所の指導により解決できない問題が生じた場合、弊所と利用者との間で双方誠意をもって協議し、解決を図るものとします。

第31条（管轄裁判所）

本規約に関する一切の訴訟その他の紛争については、富山地方裁判所を第1審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

第32条（準拠法）

本規約は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとします。

2020年4月27日施行